

市政モニター調査結果(テレビ広報番組「旭川市民ニュース」に関する調査)

○調査目的

テレビ広報番組「旭川市民ニュース」について、市民の視聴状況を把握し、効果的な広報活動の推進に向けた参考とするため

○調査対象 市政モニター(140人)

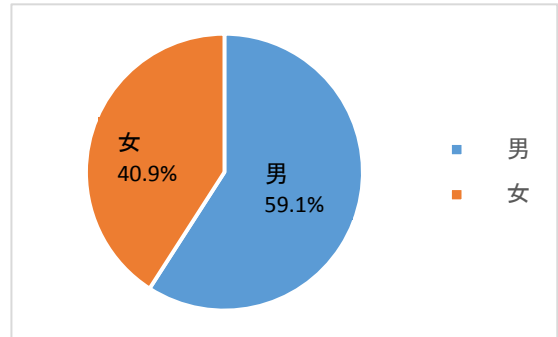
○調査期間 平成31年1月28日～平成31年2月8日

○回答者数 93人(回答率66.4%)

【回答者プロフィール】

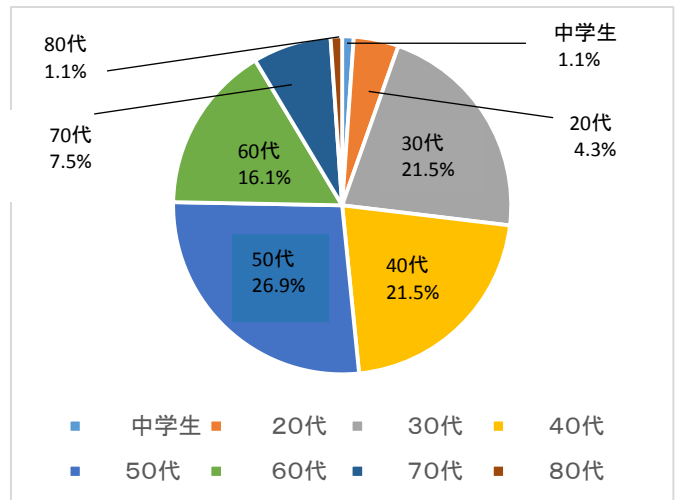
<性別>

項目	回答数	割合
男	55	59.1%
女	38	40.9%
合計	93	100%



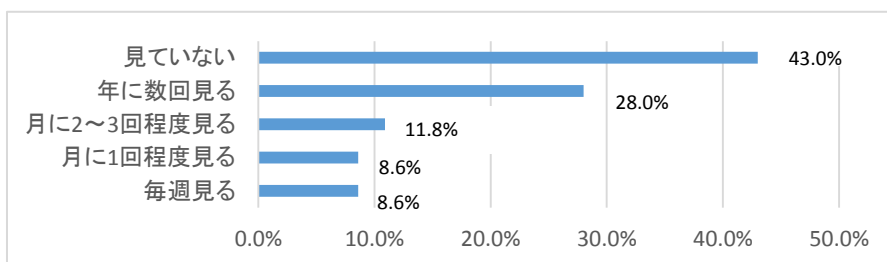
<年齢等>

項目	回答数	割合
中学生	1	1.1%
20代	4	4.3%
30代	20	21.5%
40代	20	21.5%
50代	25	26.9%
60代	15	16.1%
70代	7	7.5%
80代	1	1.1%
合計	93	100.0%



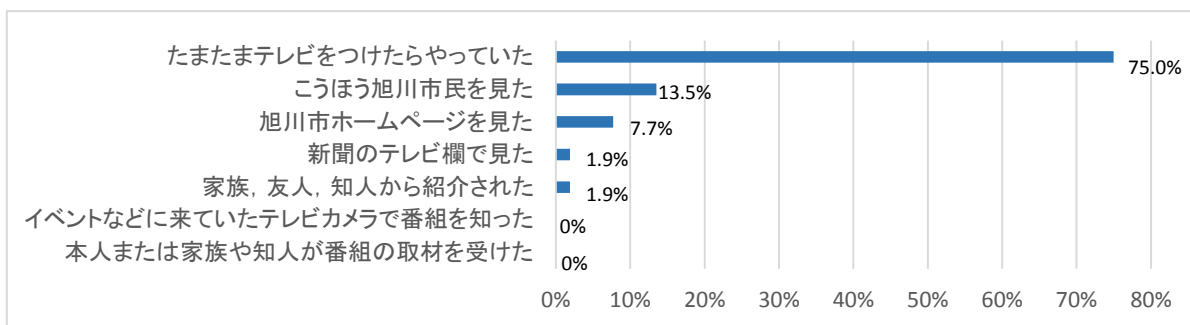
【1】旭川市民ニュース(STV毎週土曜日11:54～11:58)を見ていますか。(必須)

項目	回答人数	割合
見ていない	40	43.0%
年に数回見る	26	28.0%
月に2～3回程度見る	11	11.8%
月に1回程度見る	8	8.6%
毎週見る	8	8.6%
合計	93	100.0%



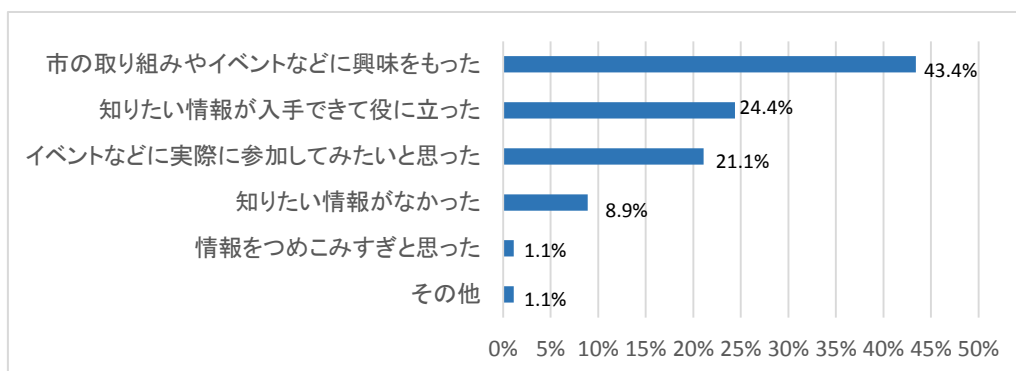
【2】【1】で見るとお答えになった方は、番組を見るきっかけは何でしたか。

項目	回答人数	割合
たまたまテレビをつけたらやっていた	39	75.0%
こうほう旭川市民を見た	7	13.5%
旭川市ホームページを見た	4	7.7%
新聞のテレビ欄で見た	1	1.9%
家族、友人、知人から紹介された	1	1.9%
イベントなどに来ていたテレビカメラで番組を知った	0	0.0%
本人または家族や知人が番組の取材を受けた	0	0.0%
合計	52	100.0%



【3】【1】で見るとお答えになった方は、番組を見た感想を教えてください。
(複数回答可)

項目	回答人数	割合
市の取り組みやイベントなどに興味をもった	39	43.4%
知りたい情報が入手できて役に立った	22	24.4%
イベントなどに実際に参加してみたいと思った	19	21.1%
知りたい情報がなかった	8	8.9%
情報をつめこみすぎと思った	1	1.1%
その他	1	1.1%
合計	90	100%

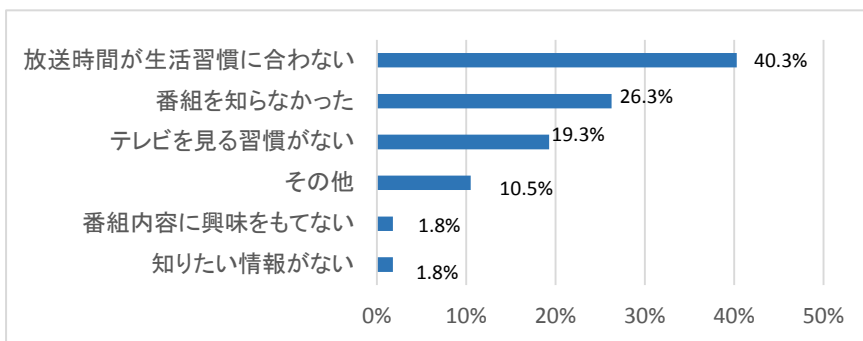


【4】【3】で「その他」とお答えになった方は、内容をお書きください。

特別なおしらせをしているのではないと感じました。

【5】【1】で「見ていない」とお答えになった方は、番組を見ていない理由を教えてください。
 (複数回答可)

項目	回答人数	割合
放送時間が生活習慣に合わない	23	40.3%
番組を知らなかった	15	26.3%
テレビを見る習慣がない	11	19.3%
その他	6	10.5%
番組内容に興味をもてない	1	1.8%
知りたい情報がない	1	1.8%
合計	57	100.0%

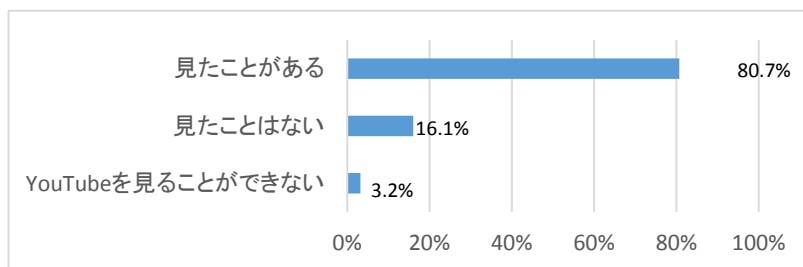


【6】【5】番組を見ていない理由で「その他」とお答えになった方は、
 内容をお書きください。

勤務時間で見られない。
その日のその時間には仕事をしていることが多いため。
仕事なので、見れないです。
放送しているらしいとは知ってましたが、市民広報の冊子で、何となく市役所のことは分かるから。
子どもがいて昼食準備の時間帯
出かけている時間帯

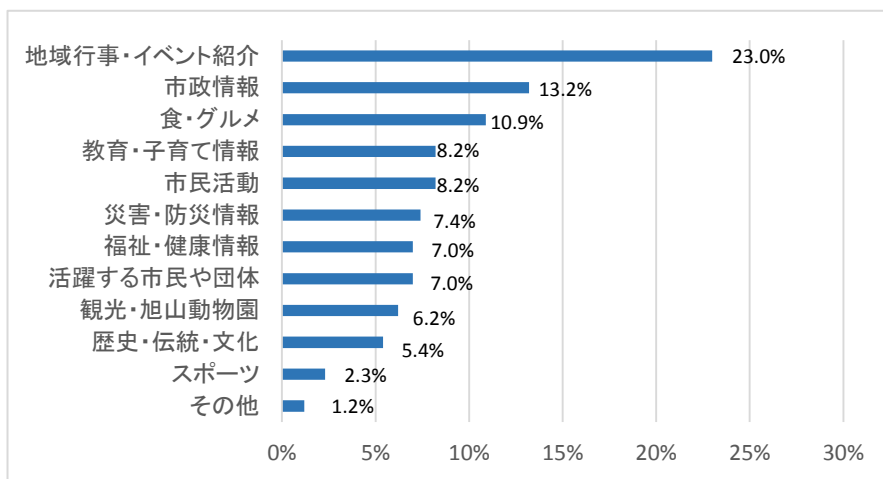
【7】放送終了後の番組を旭川市ホームページ(YouTubeで公開していますが、見たことはありますか。(必須)

項目	回答人数	割合
見たことがある	75	80.7%
見たことはない	15	16.1%
YouTubeを見ることができない	3	3.2%
合計	93	100.0%



【8】今後、旭川市民ニュースで、どんな内容を取り上げてほしいですか。(複数回答可・必須)

項目	回答人数	割合
地域行事・イベント紹介	59	23.0%
市政情報	34	13.2%
食・グルメ	28	10.9%
教育・子育て情報	21	8.2%
市民活動	21	8.2%
災害・防災情報	19	7.4%
福祉・健康情報	18	7.0%
活躍する市民や団体	18	7.0%
観光・旭山動物園	16	6.2%
歴史・伝統・文化	14	5.4%
スポーツ	6	2.3%
その他	3	1.2%
合計	257	100%



【9】【8】で「その他」とお答えになった方は、内容をお書きください。

テレビ番組は不要
市役所の各担当紹介・業務内容紹介
特になし

【10】旭川市民ニュースの制作と放送には年間約440万円の費用が掛かっています。このことについてどう思いますか。(必須)

項目	回答人数	割合
テレビを見ない人も多いので、インターネットなど他の広報媒体を活用したほうが良い	26	27.9%
こうほう旭川市民や旭川市ホームページなどで情報を入手できるので、番組の放送をやめても支障はない	25	26.9%
市の取組やイベントの情報などをタイムリーに知ることができるので、今後もこれまでどおり放送してほしい	22	23.7%
より多くの市民に見てもらうため、番組の内容を見直した方が良い	13	14.0%
その他	7	7.5%
合計	93	100%

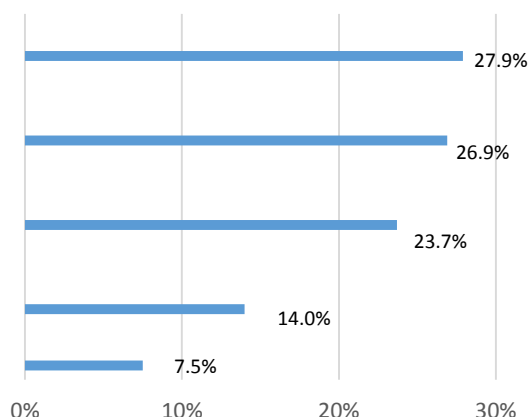
テレビを見ない人も多いので、インターネットなど、他の広報媒体を活用したほうが良い

こうほう旭川市民や旭川市ホームページなどで情報を入手できるので、番組の放送をやめても支障はない

市の取組やイベントの情報などをタイムリーに知ることができるので、今後もこれまでどおり放送してほしい

より多くの市民に見てもらうため、番組の内容を見直した方が良い

その他



【11】【10】制作と放送に年間440万円の費用が掛かっていることについてどう思いますかの質問で「その他」とお答えになった方は、その内容をお書きください。

1	比較すべき情報を開示されてないため、わからない。
2	もっと予算を増やして番組の存在を告知し、また多くの市民が情報に接することができるようにネット上をはじめ新聞、ラジオなどとも連携すべき。なおSNSも連携手段として上手に使うとよい。
3	費用対価ではなく内容の作り方を考えるべき(例えば質問意見コーナーを作る)
4	440万円とは外注費用だけですか。市職員の人件費等の総費用は。質問が成立していません。
5	見易い平日の夜などに時間変更してみてもは。見たくても録画するまでもないし。
6	広報で大きさを变更后2か所ぐらいに放送案内を載せて、新聞にも番組の案内をしてはどうか。
7	番組を知らない、気にとめてない人に視聴を促す工夫をして欲しい。
8	土曜日の日中は視聴時間として困難なので、夜間に変更した方が良くと思います。

【12】その他、テレビ広報番組に関するお意見等がありましたらお書きください。

1	放送時間にもよるとは思いますが、発信方法を変えた方が時代には即していくのかと思います。より良い金額の使い方をご検討よろしくお願ひいたします。
2	動画で広報することに必要性をまったく感じない。無駄の一言。
3	もっと費用がかかっていると思いました。年間でその額なら絶対やめない方がいいです。
4	正直、観ようと思って観た事は一度もありません。情報にしても出演者にしても、放送するならばもっと工夫しないと意味を成していないと思います。
5	YouTubeでの公開は良いことだが、FacebookやTwitter等SNSでの周知が必要。TVでの放送は時間帯があまり良くない。
6	市民だけではなく、広く旭川の魅力を知ってもらえる内容をお願いします。
7	番組が、あることが、知らないの、PR不足だと思います。
8	YouTubeでも視聴可能なため、タイムリーに観なくても良いなと思ってしまい、見逃すことが多々あります。そうするとスポンサーとしてはデメリットになってしまいます。しかし、YouTubeがなくなると手軽に視聴できなくなってしまう。さまざまな世代を考えると、テレビは重要だとは思いますが、YouTube向けの番組を制作して発信した方が良いかも知れません。
9	メールマガジンなどもやったほうがいい。
10	テレビ放送は不要YouTube, Facebookのみで十分。
11	市の情報戦略を明確にして、その上で見直しすべきかと思います。
12	最近テレビでも地域散策番組が多く見られるので、旭川市各地域の歩いての発見。境界地域ぐるっとの案内、全国へ公募して旭川にちなんだ小説。良ければ映画化。
13	テレビはCS・BS放送で映画・音楽などエンタメ等の放送しか見ません。ニュースは偏向報道の少ないインターネット放送を見ている。旭川近郊の話題はケーブルテレビ(ポテト)が重宝しています。
14	なぜSTVなのか不明なので比較すべき情報がないためわからない。視聴率がわからない。
15	様々な時間にお仕事をしている人がいるので、1日何度も放送してたくさんの市民に観れる様にしてほしい。
16	時間帯等、一般の方が見られる時間でない。税金の無駄遣い即刻やめるべき。
17	今のままで宜しいかと思ひます。字幕や手話を常に取り入れたらどうでしょうか。
18	広報誌やネットで十分な市政情報を市民に提供すればよいと思うので、経費節減のためテレビ広報等はやめたほうが良いと思ひます。テレビ広報は高すぎますのでやめたほうが良いと思ひます。
19	市民に直結する問題について、市民のインタビューを流して欲しい。やらせでなく例えば、旭川大学のそんなニュースなら、あり方、視聴者・行政に対する意見等など、スーパーや街中で声かけで答えてもらうスタイルが、忖度のない意見が聞ける。そんなニュースなら、関心も高くなると思ひます。
20	内容のつまらないやっときゃいい責任逃れの的なものではなく、積極的に回数も増やして伝える努力をしてほしいもの。
21	広報部門に番組制作担当を作るくらいのことでも今の時代はいいと思ひます。そのためには必要な予算という事になるだろうが、助成金など見つけてきたらいいと思う。
22	「旭川市民ニュース」を見ている人は、私の知る限りでは皆無でした。放送の時間帯が生活リズムに合っていないこともあるが、市の広報紙を更に充実させた方が良くと思ひます。
23	できれば、活動をしている(地道に活動している団体)担当者のお話を聞くような番組を増やしてほしい。沢山の団体があり大変だと思うが、公平性のもとで一度放送に出してほしい団体に広報して順番に紹介してほしい。
24	広報番組があること自体知らない人が、いると思うので、知って貰うように、方法を考えるかどうか。

25	普段着でいいと思います。旭川は田舎なのだから、これが旭川の田舎者であります。都会とか他のメディアのように作り上げなくてもいいと思うが、行き当たりばったりでも良いと思う。質問意見コーナーは用意して回答していく。それとちょっと職員を登場させてみては、いかがですか。窓口の女性男性が出演した方がいたら来訪者から見たよとなると思う。なんかフレンドリーで近くに感じられると思う。現場中心的放送内容もあっていいと思う。行政と市民の距離をもっと近くなれば信頼関係の構築にも役立つ内容にできると思う。
26	番組を放送していることを知らない人が多いと思う、そもそも興味のない人にも見てもらうためには利になる企画を考えるべきかなと思います。
27	440万円で全市民に周知・伝達できるとは思ってないはず。本気で取り組むのであれば、しっかり予算措置すべき。でなければ、廃止、何かを考えるべきだと思います。
28	旭川市の広報テレビ番組があることは、全く知りませんでした。曜日や時間帯の問題があるのではないかと。4分間の限られた時間でもあり、中止してはどうでしょうか。
29	全市民の三分の一を占める高齢者の多くは、インターネット等での情報を得ることはインターネット等での情報を得ることはできないので今後しばらく(ネット活用世代が高齢者になるまで)は、テレビ等の活用が必要と思います。
30	見る人がいる限りは、続けた方がよい。情報入手の選択しは広げれば広いほど良いが、コストパフォーマンスは考えるべき。
31	視覚、聴覚で具体的に伝えるにはテレビ広報が有効だと思う。しかし、この番組を積極的に見ようと思う市民がどれだけいるか。番組そのものについてもっと市民にアピールする方策を検討してほしい。私自身も質問【3】で答えたように「たまたま見た」感じである。440万円程度の費用はその効果から考えれば、高額すぎるとか無駄とは思えない。番組作りに興味を持ち、制作能力にも優れた市民も少なくはないので、そんな人材発掘にも尽力してほしい。高校の放送クラブなど若い人にも発表の場を与えてはどうか。
32	特にありません。
33	今のところ特に意見等は有りません。
34	地上放送で流しているのは知らなかった。見たことがないので何ともいえないが、実際に視聴している人はどれくらいいるのだろうか。それだけの費用対効果があるのか疑問です。
35	大学進学とともに街を離れる学生が多い旭川で、引き止めることは出来なくともいつか戻って来てもらうために、若者への魅力発信が重要だと思います。それには、Twitter, instagram等SNSの活用、YouTubeにおける広報活動の強化が有効だと思います。
36	先程の質問の選択肢にもありましたがインターネット等の他の広報媒体となると具体的内容を明確に周知しないと周囲への興味を得ずらいのではないかと思います。それに比べてテレビだと放送時間は4分間という短い時間ではありますが、私のようにたまたま目にして市民ニュースというものが放送されてる事を知り得る人も少なからずいるのではないかと思いますので是非これからも放送を続けて頂きたいなと思います。
37	放送時間が土曜日よりも平日の夕方や夜など日常的にテレビをつける時間帯だといいなと思いました。いつも土曜日はテレビから離れ外へ出ることが多いし、若い世帯は見る機会が少ないのではと思います。
38	20年以上前に自身の所属していた部活動が当番組より取材を受けたことからたまに拝見するようになりました。ここ最近では放送時間が仕事のためなかなか見ることができないのが現状です。YouTubeで見られることは今回初めて知りました。ただ、身内や知り合いが取材を受けたともなれば別ですが、これからも見るかと言われれば見ないかもしれない。
39	紙面ではなかなかみないのでTVだと見やすいです。もっと時間が長くても良いと思います。
40	ネット環境が整ってない方も多いので広報配布は大事ですね。また毎月楽しみにしています。
41	テレビは、リアルタイム性が要求されるので、今どきの方法としては、紙の広報にも劣ります。YouTubeなどの動画サービスに移行するのは悪くないと思います。ただし、市民向けというよりは、対国外や対道外向けと位置づけて、旭川の魅力を発信するぐらいにおさえたら良いと思います。
42	なくなってもさみしいです。でもお金のかかることなので、難しいです。
43	テレビを見る習慣が全くないため、個人的には不要。しかし、こうほう旭川市民ではタイムリーでなく、インターネットを使用できない高齢独居などもあるかもしれない。町内会などに情報を配布して回覧板として広報するのはどうか。(近所の交番や学校のおたよりがよく回ってくるので)

44	番組は有った方がいいと思います。インターネットが主になっても、アナログは必要。全員が使える訳ではないので。
45	放送内容を動画や文字起こしでSNS発信するのは良いと思います。家事育児仕事で忙しい身としては、一瞬で目を通せる文章で時事をつかんでいます。昼にTVをつける人もいるのでTV放送も継続したらいいと思います。12:15以降の昼休みなら尚良しですが、放送側の都合もあると思いますが。
46	内容はいいと思いますが、制作に440万円もかかっていると知り、「こうほう旭川市民」で知ることのできる情報なら、テレビは必要なく、その費用を他に利用してほしいと思います。
47	テレビ広報番組を放送しているのを初めて知りました。ちょっと年間440万円の支出は大きすぎるかなと思います。それと同様に旭川市の広報誌の紙の質も良すぎると思います。しかもカラーページなのにビックリしました。長年暮らした札幌市の広報誌はもう少し質を落とした用紙でしたし、カラーページも少なかったです。市の財政が厳しいのなら、そういった所でも節約するべきです。
48	市民にあまり浸透していないと思われる。たまたま視聴しましたが、時間帯がテレビを見る時間ではないのでわからないままでした。
49	必要がないと思います。
50	食べマルシェや雪祭りなどのイベントがあった時、「今日は放送されるのかな？」と期待しながら見ているので、毎週楽しみにしています。また、職員の方が出演するお知らせのコーナーは、興味深い内容なので続けてほしいです。(先週は雪かきについてでしたが、実演してくれたので分かりやすかったです)
51	テレビ広報番組に年間440万かかっているのは、知りませんでした。そのわりには、私達市民に、あまり伝わっていないのは、残念です。広報あさひばしとかで、十分だと思います。
52	情報はネットと紙媒体で入手しているのでそちらの方が良いです。特にイベントなどの情報は、紙媒体の方が手元に残るので見逃し聞き逃しがなくて紙媒体の方が手元に残るので見逃し聞き逃しがなく便利です。
53	テレビをつけていたら、たまたま見たことがあるくらいで、この放送に440万もかけていたことに驚きです。必要があるかと問われれば、必要ないです。友人と話題になったこともありません。撮影された市民の方が観たいなら、ネット配信で十分なのではないのでしょうか。440万円の費用をかけていることを考えますと、NHKの利用を検討したらいかがでしょうか。NHKの夕方時間に組み入れてもらう方法はないのでしょうか。